

平成30年度岐阜県歴史資料館企画展

# 岐阜県の出発

平成30年 10月15日(月)～11月30日(金)

◆開館時間 午前9時～午後5時

◆休館日 土・日・祝日

◆会場 岐阜県歴史資料館1階展示ホール

入場  
無料



学校設立伺 明治7年(1874)

明治5年、学制が公布されると、飛騨・美濃では地域の実情に応じて順次、小学校が設立され、明治7年末には696校を数えました。  
この資料は、煥章学校(現高山市立東・西・南小学校)をはじめとする飛騨国内の学校設立伺です。  
学校の学科や校則、教員の履歴、生徒人数などが記載されています。

平成30年(2018)は、明治元年から数えて150年に当たります。明治時代は、二世紀半以上続いた幕藩体制が倒れ、社会のあらゆる分野で近代化が進み、現在にも続く枠組みが作られた一大変革期です。本展では、幕末期の動乱を経て、飛騨・美濃を領域とする岐阜県が誕生し、そこを舞台に展開された近代化の様相をご紹介します。



飛騨国全図(部分) 慶応4～明治4年(1868～1871)  
飛騨国全体を描いた絵図。明治新政府が、飛騨に高山県を設置していた時期のもので、図中央、高山町の位置に「高山縣」と記されています。

旧煥章学校写真 明治期



THE TAKAYAMA MALE PRIMARY SCHOOL, TAKAYAMA HIDA. (FORMERLY THE KANSHO SCHOOL, BUILT IN THE 9TH YEAR OF MEIJI)